




0歳児クラス 7月 第1回 「おどります」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講:「メケメケフラフラ♪ メケメケフラフラ♪」ブタのペープサート提示。 講:「みなさんこんにちは! さあ! みんなで楽しく踊りましょう!」 「メケメケフラフラ♪ メケメケフラフラ♪」等で、お話に繋げる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート(8種) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①動物の名前や特徴に触れながらリズムを楽しむ。 ②一緒に「メケメケフラフラ♪」と言いながら、体を動かす。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 一緒に踊る 声を合わせる 	

がくしゅうタイム

活動①	感覚	えんどうまめを握って振って楽しむことができる	
設問	五感を使ってえんどうまめでたくさん遊びましょう		
内容	<ul style="list-style-type: none"> 保:「こんにちは、採れたてのえんどうまめはいかがですか」等でえんどうまめを提示する。 講:「ありがとう」等でえんどうまめを受け取る。 講:「わあ美味しそう」「綺麗な黄緑色だね」「ふわふわしていて気持ちいいよ」「触ってみよう」「振ってみよう」「あれ素敵な音がする」等、手で触ったりほっぺにすりよせたり、食べるまねっこ等して楽しむ様子を見せる。 講:「皆のえんどうまめもあるよ」等で子ども達にもえんどうまめを「〇〇ちゃんどうぞ」「美味しそうだよ」等ことばを掛けて手渡す。 講師と保育士で順番に子ども達と一緒に遊んだり、遊び方を見せる。 たくさん遊べたら、称賛し「冷蔵庫にしまっておくね」等でえんどうまめをカゴ等に集めて終了する。 ※今回は中身の豆は出さずに遊ぶ。 		<p>教材</p> <p>布教材(えんどうまめ)</p> <p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> えんどうまめ提示 えんどうまめを渡す 言葉掛けをする えんどうまめで一緒に遊ぶ 称賛する えんどうまめを集める

言葉カード

内容	海の生き物(イカ・タコ・カメ・イルカ・サメ・クマノミ)	教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講:「今日は海からたくさんお友達が遊びに来てよ! 皆で見よう」 CDをスタートさせ歌に合わせて海の生き物カードを見せる。 <p>♪海の物、海の物、最初に来るのは誰でしょう、ランランランランラララ〇〇〇</p> <p>♪海の物、海の物、次に来るのは誰でしょう、ランランランランラララ〇〇〇</p> <p>♪海の物、海の物、最後に来るのは誰でしょう、ランランランランラララ〇〇〇</p> <ul style="list-style-type: none"> 海カードを袋に貼った中や、?ボックス中に海の生き物カードを入れるなどして工夫して魚カードを見せる。 子どもの集中度によってカードの枚数を調整する。 間奏の間に名称や特徴の言葉を添えながら進行する。 最後まで見ることが出来るようであれば6枚のカードを使用する。 	<p>海の生き物カード(6種)</p> <p>言葉カード台紙</p> <p>海カード</p> <p>言葉カードCD</p> <p>★CDデッキ</p>
	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌う 「足が何本かな」「かわいいね」「〇色だね」「強そうだね」「ザブーン」など、言葉を添える 台紙にカードを貼る

手遊び	『さかながはねて』	教材
		手遊びCD ★CDデッキ Dropbox 動画&別紙 保育士の役割
活動内容	・保育士達が楽しく歌って手遊びを見せる。子どもも一緒に手を動かせるように簡単な動作は子どもの手を取り一緒に行う。(動作は別紙&Dropbox 動画を参照)	・子どもの手を取り一緒に歌う

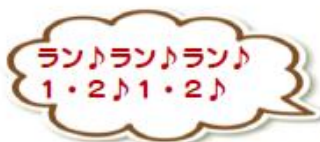
■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ペープサートを有効活用出来たか
活動①感覚	五感を使って表現出来たか
言葉カード(海の生き物)	名称だけではなく、動きを取り入れながら表現できたか
手遊び(さかながはねて)	保育士と一緒に楽しく活動することが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・レッツダンス ***

1. リズムに合わせて体を動かしたり、学習タイムで使ったぶたカードを楽しく揺らしてみましょ。
2. 好きな歌に合わせてたり、音楽をかけても良いですね。
3. 大人も一緒に、にこにこ笑顔で楽しみましょ



リズム感は音楽だけとは限りません。運動や学習にも必要な力となりますよ。



楽習タイムの動画はこちら

